

# 令和4年度 安来市立比田小学校 学校評価 まとめ

A:とてもあてはまる 4点 B:あてはまる 3点 C:あまりあてはまらない 2点 D:あてはまらない 1点  
 ※中間値 2.5点  
 ※得点は、全員の平均値  
 ※(%)は全体でA Bのしめる割合

## 1 児童評価

|    | 質問項目                              | 得点   | A B のしめる割合 |
|----|-----------------------------------|------|------------|
| 1  | 毎日、家庭で決まった時間、学習に取り組んでいますか。        | 3.4点 | 91.3%      |
| 2  | 先生は、授業でよく分かるように教えてくださいますか。        | 3.5点 | 100%       |
| 3  | 漢字を書いたり、計算したりすることに自信がありますか。       | 3.0点 | 78.3%      |
| 4  | 人の話をよく聞いたり、わかりやすく話したりしていますか。      | 3.2点 | 78.3%      |
| 5  | マラソンやなわとびは、あなたの体力づくりに役立っていますか。    | 3.4点 | 87.0%      |
| 6  | 地域の様子を調べたり、外部の人から学んだりする学習は楽しいですか。 | 3.6点 | 91.3%      |
| 7  | 読み聞かせをしてもらったり、本を読んだりすることは好きですか。   | 3.4点 | 91.3%      |
| 8  | 毎日楽しく、学校に来ていますか。                  | 3.5点 | 91.3%      |
| 9  | 何でも話せるなかよしの友だちがいますか。              | 3.5点 | 87.0%      |
| 10 | 複式での学習は、いいなと思いますか。                | 3.6点 | 91.3%      |
| 11 | 自分から元気よく、だれにでもあいさつしますか。           | 3.5点 | 87.0%      |
| 12 | メディアの使用時間のルールを守っていますか。            | 3.0点 | 69.6%      |
| 13 | 先生は、自分のことをよくわかっていてくれると思いますか。      | 3.4点 | 87.0%      |
| 14 | 失敗をおそれずに新しいことやってみたいことにチャレンジしましたか。 | 3.4点 | 91.3%      |

### (1) 特によかった項目 (3.5点以上かつ90.0%以上)

|                                      |      |       |
|--------------------------------------|------|-------|
| 2「先生は、授業でよくわかるように教えてくださいますか。」        | 3.5点 | 100%  |
| 6「地域の様子を調べたり、外部の人から学んだりする学習は楽しいですか。」 | 3.6点 | 91.3% |
| 8「毎日楽しく、学校に来ていますか。」                  | 3.5点 | 91.3% |
| 10「複式での学習は、いいなと思いますか。」               | 3.6点 | 91.3% |

### (2) 課題が感じられる項目 (3.0未満または、80.0%未満)

|                                 |       |       |
|---------------------------------|-------|-------|
| 3「漢字を書いたり、計算したりすることに自信がありますか。」  | 3.00点 | 78.3% |
| 4「人の話をよく聞いたり、わかりやすく話したりしていますか。」 | 3.22点 | 78.3% |
| 12「メディアの使用時間のルールを守っていますか。」      | 3.04点 | 69.6% |

### (3) 児童 自由記述

- ・もっと1～6年生の授業を増やして欲しい。(できたら)
- ・図書館の本が破れているものがあるからきれいにしたいです。
- ・1時を超えたらお話をOKにする。
- ・きゅう食が多いです。

### (4) 回答

- ・にこにこ集会など、全校でするとい活動は、今後も実施していきます。
- ・図書館の本は、これからも修理をしていきます。破ってしまったり、破れた本を見つけたりした場合は、教えてください。
- ・1時になって、給食を食べ終わっていたら、小声で話しても良いです。ただし、となりの人がまだ食べ終わっていなかったら、話しかけるのはやめましょう。
- ・給食の量は、今までどおり食べる前に調整をして、できるだけ残さず食べるようにしましょう。

## 2 保護者評価

|    | 質問項目                                                              | 得点   | ABの<br>しめる割合 |
|----|-------------------------------------------------------------------|------|--------------|
| 1  | 学級担任は、子どもの学習意欲や学力を高めるために、宿題や課題などを適切に与え、家庭学習が充実するよう工夫していると思われませんか。 | 3.3点 | 87.0%        |
| 2  | お子さんは、授業が分かりやすく、楽しいと言っていますか。                                      | 3.4点 | 95.7%        |
| 3  | 授業者は、子どもたち一人一人に目を向けた学習指導に取り組んでいると思われませんか。                         | 3.3点 | 91.3%        |
| 4  | お子さんは、「読む、書く」「計算する」などの基本的な学力が定着していると思われませんか。                      | 2.9点 | 78.3%        |
| 5  | 学校の体力づくり（マラソン会、縄跳びなど）の活動は、子どもたちの体力の向上につながっていると思われませんか。            | 3.5点 | 87.0%        |
| 6  | お子さんは、地域の様子や外部の人から学ぶ学習で、郷土について関心を高め、楽しく学習していると思われませんか。            | 3.5点 | 100%         |
| 7  | お子さんは、本に興味をもって、本を読もうとしていますか。                                      | 2.7点 | 56.5%        |
| 8  | 学級は、子どもたち同士の好ましい人間関係が育っていると思われませんか。                               | 3.3点 | 91.3%        |
| 9  | お子さんは、自分から元気よく、誰にでも挨拶ができていると思われませんか。                              | 3.4点 | 91.3%        |
| 10 | お子さんは、メディアの使用時間のルールを守っていると思われませんか。                                | 2.4点 | 39.1%        |
| 11 | 学級担任は、家庭と密接な連携を図り、適切に対応していると思われませんか。                              | 3.4点 | 95.7%        |

### 【No.12～No.14 は、長子のみ、】

|    |                                                                            |      |       |
|----|----------------------------------------------------------------------------|------|-------|
| 12 | 学校は、活動方針、学校や子どもの様子について保護者や地域へ伝えていると思われませんか。（たより、行事、授業公開、懇談会、連絡帳や電話連絡をとおして） | 3.4点 | 93.8% |
| 13 | 学校は、保護者や地域の方々と交流を深めるとともに、一体となって子育てに取り組んでいると思われませんか。                        | 3.3点 | 93.8% |
| 14 | 学校は、教育に適した環境（施設・設備）を整備していると思われませんか。                                        | 3.4点 | 100%  |

### (1) 特によかった項目（3.5点以上かつ90%以上）

|                                                          |      |      |
|----------------------------------------------------------|------|------|
| 6「お子さんは、地域の様子や外部の人から学ぶ学習で、郷土について関心を高め、楽しく学習していると思われませんか」 | 3.5点 | 100% |
|----------------------------------------------------------|------|------|

### (2) 課題が感じられる項目（3.0未満または、80.0%未満）

|                                           |      |       |
|-------------------------------------------|------|-------|
| 4「お子さんは、読む書く計算する等の基本的な学力が定着していると思われませんか。」 | 2.9点 | 78.3% |
| 7「お子さんは、本に興味をもって本を読もうとしていますか。」            | 2.7点 | 56.5% |
| 10「お子さんは、メディアの使用時間のルールを守っていると思われませんか」     | 2.4点 | 39.1% |

### (3) 自由記述

- ・コロナも増えてきていますが、音楽会など再開してほしいのと、発表会を地域の方にもみてもらいたいです。
- ・コロナの影響で、PTA活動、地域活動の減少がこの所大きく影響が出てきていると感じる。特に小規模校は地域密着的な所もあったので、この3年間で大きく様変わりしてしまったように感じます。コロナのせいにしてしまえば仕方の無い事ですが、対策を講じながらも少し地域との連携を図っていただきたい。学校も大変なのはわかっているつもりですが、統合の話が加速するのではと心配もします。
- ・子供たちはきちんとあいさつをするのに、学校の先生が地域の方に会ってもあいさつがないと耳にしたことがあります。子供たちのお手本となるように、コロナの影響で地域と学校が疎遠になってきていますので、開けた学校（環境）であってほしいです。
- ・スクールバスについて。冬季からスクールバスに乗る生徒が居ますが、夏季と同様に歩いて登校は出来ないのでしょうか？歩いて登下校する事で体力がつくと思います。また、バスの発着場所も中途半端な位置だと思うので無くても良い様に感じています。
- ・コロナで懇談や参観が中止になった分、授業の進め方、テストの形式など学級便りで知らせてもらえると嬉しいです。
- ・頭などの怪我は連絡は翌日ではなく、当日、電話ができなくても連絡帳で知らせてほしいです。
- ・シバザクラの手入れはされていますか？せっかく植栽されたのにもったいないです。

## (4) 回答

### ①地域との連携について

- ・新型コロナウイルス感染症の分類を、季節性インフルエンザと同様の5類に引き下げるという政府の発表がありました。比田小学校としては、状況や情勢を鑑み、学校行事等の実施方法を検討し、地域への公開を広げていく考えです。さしあたって卒業式は、PTA正副会長に加えて、教育後援会長、学校評議員にも案内を出します。
- ・「地域と連携・協働する学校」は、めざす学校像の一つです。学校と地域が子供たちの成長のために連携・協働していけるような関係づくりに、今後も努めていきます。

### ②教職員のあいさつについて

- ・いただいたご意見を真摯に受けとめ、今後も子供たちに範を示すなあいさつができるようにします。

### ③冬期スクールバスについて

- ・冬期スクールバスについては、歩道の除雪が間に合わない等の理由で登下校が危険なため、PTAや学校から教育委員会にお願いして、経路の延長をしてきた経緯があります。今後児童数の減少のため、登下校の方法について見直しをする必要も出てくるかと思えます。お子さんの安全な登下校のため、引き続きご理解ご協力をお願いします。

### ④家庭への連絡について

- ・学級通信については、今後も内容の充実に努めます。比田小学校ホームページでは、学校生活の様子等こまめに更新していますので、ぜひ学級通信と併せてご覧ください。  
**比田小学校HP** <https://www.city.yasugi.shimane.jp/gakkou/hida-es/>
- ・怪我等の連絡について、今後も迅速な連絡に努めます。



比田小HP

### ⑤シバザクラの手入れについて

- ・今年度は手入れをする時間がなかなかとれませんでした。地域講師の方に教えていただきながら、来年度以降取り組んでいきます。

## (5) 改善に向けて（児童及び保護者の学校評価を受けて）

### ①「自ら学び、考えを表現しようとする子」に関連して

- ・児童一人一人の実態をふまえた学習指導の展開（授業と家庭学習の両方で）
- ・進んで読書しようとする態度を育むための学校図書館の活用と読書活動の推進

### ②「認め合い、協力して行動しようとする子」に関連して

- ・日常的なふれあいや、コミュニケーションを通じた、児童相互、児童と教職員間の良好な人間関係づくり

### ③「進んで健康・安全な生活をしようとする子」に関連して

- ・望ましい生活習慣づくりを図る指導の充実

### ④連携

- ・たより、ホームページ、授業公開、懇談会、連絡帳や電話連絡等による情報発信
- ・迅速かつ誠実な応対

### 3 教職員評価

I 学校経営構想 重点と具体的方策

得点 ABの割合

| 1 自ら学び、考えを表現しようとする子 「かしこく」 |                 |      |       |
|----------------------------|-----------------|------|-------|
| (1)授業力の向上                  | ①複式教育の研究と実践     | 2.7点 | 71.4% |
|                            | ②基礎学力の定着        | 2.9点 | 85.7% |
|                            | ③思考力・判断力・表現力の育成 | 2.7点 | 71.4% |
|                            | ④I C T機器の活用     | 2.4点 | 42.9% |
|                            | ⑤言語能力の育成        | 2.7点 | 71.4% |
| (2)家庭学習の充実                 | ①自主学習の習慣化       | 3.1点 | 100%  |
|                            | ②「家庭学習の手引き」の活用  | 2.9点 | 85.7% |
| (3)ふるさと教育の充実               |                 | 3.1点 | 100%  |
| (4)キャリア教育の充実               | ①学級活動の実践        | 2.9点 | 85.7% |
|                            | ②キャリアパスポートの活用   | 2.9点 | 85.7% |
| (5)学校図書館の活用と読書活動の推進        |                 | 2.9点 | 85.7% |

| 2 認め合い、協力して行動しようとする子 「なかよく」 |                       |      |       |
|-----------------------------|-----------------------|------|-------|
| (1)特別支援教育の充実                | ①個に応じた指導と支援           | 3.1点 | 100%  |
|                             | ②自己理解と個性の伸長           | 3.0点 | 100%  |
|                             | ③個々の特性を認め合う理解教育の推進    | 2.8点 | 83.3% |
|                             | ④通級指導教室との連携           | 3.0点 | 100%  |
|                             | ⑤校内支援委員会による支援と共通理解の実践 | 3.0点 | 100%  |
| (2)人権教育の推進                  | ①自己肯定感、自己有用感の高揚       | 3.3点 | 100%  |
|                             | ②互いを大切にしたい集団づくりの推進    | 3.5点 | 100%  |
| (3)道徳教育の充実                  |                       | 2.9点 | 85.7% |
| (4)生徒指導の充実                  | ①児童理解から始まる生徒指導        | 3.1点 | 100%  |
|                             | ②教育相談の充実              | 3.1点 | 100%  |
|                             | ③いつでもどこでもできるあいさつの定着   | 3.0点 | 100%  |

| 3 進んで健康・安全な生活をしようとする子 「たくましく」 |                              |      |       |
|-------------------------------|------------------------------|------|-------|
| (1)基本的生活習慣の確立                 | ①早寝・早起き・朝ご飯の定着               | 3.0点 | 100%  |
|                               | ②電子メディアとの適切な関わり方の指導          | 2.5点 | 50.0% |
|                               | ③家庭との連携の充実                   | 3.0点 | 100%  |
| (2)運動に親しむ意欲や習慣の育成             | ①マラソンやなわとびを通しての体力づくりの充実      | 3.0点 | 87.5% |
|                               | ②体育科の授業での運動量の確保              | 3.0点 | 100%  |
|                               | ③休憩時間の外や体育館での遊びの励行           | 3.1点 | 88.9% |
| (3)チャレンジ精神・我慢強さの育成            | ①失敗の奨励と成功体験の充実               | 3.1点 | 100%  |
|                               | ②あきらめない気持ちと努力することを大切にするための支援 | 3.1点 | 100%  |
| (4)防災教育の充実                    |                              | 2.5点 | 50.0% |

#### (1) 特によかった項目 (3.5点以上かつ90.0%以上)

人権教育の推進 ②互いを大切にしたい集団づくりの推進 3.5点 100%

#### (2) 課題が感じられる項目 (3.0点未満かつ80.0%未満)

|            |                     |      |       |
|------------|---------------------|------|-------|
| 授業力の向上     | ①複式教育の研究と実践         | 2.7点 | 71.4% |
| 授業力の向上     | ③思考力・判断力・表現力の育成     | 2.7点 | 71.4% |
| 授業力の向上     | ④I C T機器の活用         | 2.4点 | 42.9% |
| 授業力の向上     | ⑤言語能力の育成            | 2.7点 | 71.4% |
| 基本的生活習慣の確立 | ②電子メディアとの適切な関わり方の指導 | 2.5点 | 50.0% |
| 防災教育の充実    | 小さな拠点づくり事業との連携      | 2.5点 | 50.0% |

#### 4 学校関係者（学校評議員）評価（学校評議員会で出された意見 ○肯定的な内容 ●要望等）

- 学校評価の結果から見ても、子どもたちが学ぶ環境として、地域と学校との連携ができていて、適正ではないか。
- 保護者と児童の学校評価の数値が高い。しっかりと教育活動をしていることが伺える。
- 教職員の学校評価の数値が低いのは、改善をめざそうという意欲や謙虚な気持ちがあるからではないか。
- 人権の花の絵が飾ってあったり、授業で友だちの良いところを書いていたりして、心が温かくなった。
- 本を読むことについて、児童の評価は高いが、保護者の評価は低い。家庭で読書をする習慣をつけていくことが大切なのではないか。
- 評価の低い項目については、引き続き改善に努めていただきたい。高い項目についても、否定的な回答をしている児童はいるので、フォローをしながら100%をめざしていただきたい。
- 新型コロナウイルス感染症は5類に引き下げられるので、少しずつ方法も工夫しながら、学校行事等の地域への公開も進めていただきたい。
- シバザクラの手入れ、防災教育など、地域として協力をするので、遠慮無く言って欲しい。

#### 5 次年度の改善にむけて

##### (1) 継続して大切にすること

- ・学校目標とのつながりを明確にして、「ねらい」と「育てたい力」を設定し、あらゆる教育活動を行う。
- ・教育活動の振り返りを確実にし、改善につなげる。

##### (2) 改善を図ること

- ・経営の重点化と、具体的方策の見直し・整理を行う

#### 6 改善の視点

##### (1) 人権教育の推進（進路保障から）

- ・自ら主体的に学ぶ意欲と態度を高める支援
- ・確かな学力と豊かな感性を高める指導
- ・心身の活力を支える「くらしづくり」

##### (2) 生徒指導・特別支援教育の充実

- ・「自己指導力」の育成（自己存在感を高めること、共感的な人間関係を形成すること、自己決定の場をつくることを大切にしたい指導）
- ・個に応じた指導と支援

##### (3) キャリア教育の推進

- ・これまで行ってきた地域学習を、キャリア教育の視点から整理・精選

↓  
「ふるさと教育」が目指すもの

##### ○地域

- ・地域住民のふるさとへの理解促進
- ・地域を支える次世代の育成

##### ○学校

- ・ふるさとへの愛着や誇りの醸成
- ・地域に貢献しようとする意欲の喚起